

まちなみにぎわい
ワークショップ
2015

秩父鉄道行田市駅周辺地区

ワークショップ開催の経緯

■平成26年3月

『行田らしいまち並みづくりと

にぎわい創出基本計画』 策定

行田らしい個性的で特色のある景観に配慮した、
魅力あるまち並みを形成し、にぎわいの創出につなげるまちづくり



中心市街地からまちの元気を広げる

本計画の流れ

【国土交通省】社会資本総合整備計画

【行田市】WSの開催・ハード整備による実績

【行田市】秩父鉄道 行田市駅 周辺地区 都市再生整備計画

- ハード 公共施設の整備などに関する事業
- ソフト まちづくりに関する各種事業を盛り込んだ計画

ソフトの整備 → まちにぎWS

達成目標と本事業の数値化

テーマA 【定住人口】 中心市街地に活気がない・若い人がいない

テーマB 【交流人口】 観光客が少ない・お客が少ない

テーマC 【住民参画】 住民のまちづくりへの参画

テーマD 【まち並み】 まち並みを改善する必要がある

達成目標 ➡ 事業成果の数値化

本事業のスケジュール(5カ年)

今年度

住民主体組織の必要性を共有

2年目

住民主体組織のあり方の検討・設置

3年目

試験的事業の設定と着手

4年目

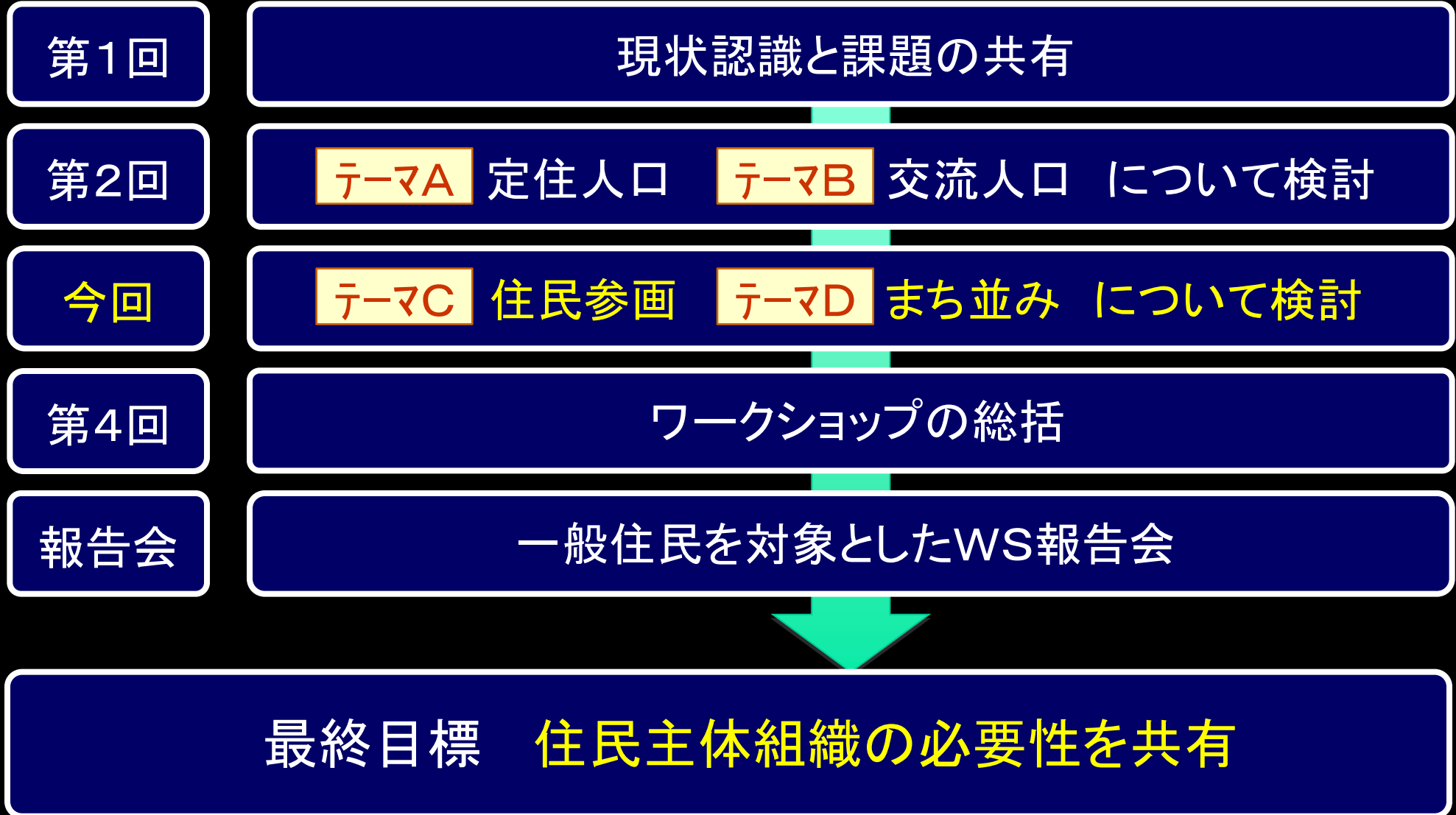
試験的事業の運営

5年目

試験的事業の事後評価

最終目標 住民主体による住民のためのまちづくり

平成27年度概要・目標



前回(第2回)のおさらい

■ ワークテーマ

テーマA 【定住人口】 人口減少を止めるには？

テーマB 【交流人口】 観光客等を増やすには？



■ 前回のポイント

住民みんなが当事者であるということ

若年女性の割合・子育て世帯を維持・増加させる

継続的な集客を実現させる

前回(第2回)のおさらい

A.B.Cグループ

テーマA 【定住人口】 人口減少を止めるには？

■人口減少を防ぐ

若い人の為のまちづくりを

地元企業などと連携していこう

■市外から定住してもらおう

住民・企業・NPOが協力して市街に行田をPRしよう

前回(第2回)のおさらい

D.E.Fグループ

テーマB 【交流人口】 観光客等を増やすには？

■ハード

住民みんなで協力して、今あるモノを生かした
市外からお金を落としてもらえる町にしよう

■ソフト

住民・地元企業・NPOが協力して、
イベントを開催できるような組織・仕組みを作っていこう

今回(第3回)のテーマ

A.B.Cグループ

テーマC 【住民参画】

➡ まちづくり活動の参加を増やすには？

D.E.Fグループ

テーマD 【まち並み】

➡ 自分たちのまち並みはどうあるべきか？

行田市「住民参画」への取り組み

- 平成25年3月 「行田市都市計画マスタープラン」 策定
- 平成26年3月 「行田らしいまち並みづくりと
にぎわい創出基本計画」 策定
- 平成27年2月 「秩父鉄道 行田市駅 周辺地区
都市再生整備計画」 策定
- 平成27年4月 「行田らしいまち並みづくりと
賑わい創出事業」 着手



ワークショップや意見交換会などを行い、
住民の意見を反映した計画づくり

行田市「まち並みづくり」への取り組み

- 平成25年度 「行田市ふるさと事業」 着手
 - ➡ 足袋蔵の修景整備に対する助成による資源活用など
- 平成26年度 「モデル地区」 選定
 - ➡ 秩父鉄道行田市駅周辺地区(中心市街地)
- 平成27年度 「モデル地区」 整備着手
 - ➡ 景観に配慮した舗装・観光誘導サイン・せせらぎ水路などの整備



ワークショップなどの意見を取り入れ、事業箇所の選定や整備イメージを決定し、事業に着手

住民参画とは

【住民】とは？ → 一般住民、地元企業、地元NPOなど

■ まちづくりへの住民参画 例

まちづくりワークショップへの参加

自治会活動への参加

住民から計画の立案

NPO活動 ...etc



まちづくりを住民主体で考える事が重要

まち並み整備とは

【まち並み】 → 地域の景観、雰囲気、特色など

■ まち並み整備 例

カラー舗装などによる道路の景観整備

観光資源までの案内板や標識の設置

家屋などのまち並み景観の統一 …etc



住民や来訪者の満足度向上をめざす

石川県加賀市の事例紹介

【住民参画】

地元住民による、「まち並み整備委員会」の設置
地元住民による、地元企業への無償協力の要請

【まち並み】

歴史的町屋・赤瓦
地元企業による歴史的景観の修景



歴史的資産消滅の危機 ➡ 住民活動により18年かけ改善

加賀市「住民参画」への取り組み

城址・城下のまち並み 歴史的資産の消失危機



一般住民・郷土史家・教師・建築家などの有志により



住民主体の「景観整備委員会」を結成



実績により助成金増加

住民が始めた活動が拡大 → 助成金で歴史的資産の保護

加賀市「まち並み」への取り組み

歴史的資産保全、活用・地域見直し活動



実績により助成金増加



【住民】職人の無償協力 【行政】「町屋再生室」の設置



住民活動の拡大

まち並みの整備まで起案から18年目の成果

【住民参画】と【まち並み】を考えるメリット

住民参画

- 住民の意向が
まちづくりへ反映
- 住民が自発的に
活動できる

まち並み

- まち全体の活気創出
定住促進
- 間接的な
資産価値の向上



住民が自発的に活動できる仕組みづくり

元気に伸びる「まち」の特徴

言いつぱなし → あとは行政(ほかの誰か)

↓ …ではなく

みんなが当事者

環境のせいにして → 誰も救ってはくれない

知恵と工夫 → 自分たちで出来ることから

自分もみんなも → 地域全体がレベルアップ

談話中のエチケット

1. 参加者みんなが発言できるようにしましょう
2. 議題に沿った発言をしましょう
3. 互いの意見を尊重しましょう

エチケットを守り、楽しい議論を！

ワークを行う上でのご協力をお願い

■ワーク内容を録音しております！

今後の意見のとりまとめ・漏れ防止のため
ご理解とご了承の程よろしくお願ひ申し上げます。

■参加者の皆様へのお願ひ！

発言の度にお名前をお聞かせください。

今回(第3回)のテーマ

A.B.Cグループ

テーマC 【住民参画】

➡ まちづくり活動の参加を増やすには？

D.E.Fグループ

テーマD 【まち並み】

➡ 自分たちのまち並みはどうあるべきか？

今回のワーク内容

【 テーマ 】		具体的な検討項目		
		何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマC	まちづくりの参加希望率を増やすには？	？	？	？
テーマD	自分たちのまち並みはどうあるべきか？	？	？	？

↑
行政依存はNG！

行政に依存するのではなく 自分たちで何とかしよう

名札のグループ名をご確認下さい！

A.B.Cグループ

テーマC まちづくり活動の参加を増やすには？

D.E.Fグループ

テーマD 自分たちの まち並みはどうあるべきか？

①何を？ ②どんな方法で？ ③誰が？

※③誰が？ ➡ 「行政が行う」はNGです。

自分たちでできることを、できる範囲で！

今後のスケジュール

日 程

第4回 12月14日（月）

内 容

今年度WSのまとめ・総括

場 所

行田市商工センター 403研修室

時 間

18時30分～20時30分（2時間）

調査にご協力をお願い申し上げます

まちにぎワークショップ参加者用調査用紙

<あなた自身のことについてお聞きします。>

質問 1 あなたのお名前をご記入ください。

質問 2 あなたの性別をお選びください。 (1) 男性 (2) 女性

質問 3 あなたの年齢をご記入ください。 歳

質問 4 あなたの家族構成をご記入ください。 人 家族で、大人 人 子供 人

質問 5 あなたの職業をお選び下さい。(1つに○)

(1)会社員・公務員	(2)自営業	(3)派遣労働者・契約社員
(4)パート・アルバイト	(5)専業主婦・主夫	(6)小学・中学・高校生
(7)大学・短大・専門学校	(8)無職	(9)その他()

質問 6 あなたの通勤・通学先をお選びください。また市外の方はその場所をご記入ください。

(1)市内	(2)市外 () 都・県() 区・市・町・村
-------	--------------------------

質問 7 あなたは行田市に住み始めて何年になるかご記入ください。 年

質問 8 あなたの居住形態をお選びください。(1つに○)

(1)一軒家	(2)団地	(3)アパート	(4)マンション	(5)寮	(6)その他()
--------	-------	---------	----------	------	-----------

質問 9 あなたのお住まいの地区をお選びください。(1つに○)

(1)須加	(2)荒木	(3)北河原	(4)南河原	(5)長野	(6)忍	(7)行田
(8)佐間	(9)持田	(10)皇河	(11)星宮	(12)埼玉	(13)太田	(14)太井
(15)下忍	(16)その他()					

質問 10 あなたは今後も行田市に住み続けたいと思いますか。(当てはまるもの1つに○)

(1)住み続けたい	(2)どちらかといえば住み続けたい
(3)どちらかといえばほかの地域に転居したい	(4)ほかの地域に転居したい
(5)考えていない	

質問 11 質問9で(1)、(2)とお答えいただいた方にお聞きします。行田市に住み続ける理由をお選びください。(当てはまるもの全てに○)

(1)自然環境がよいから	(2)教育環境がいいから	
(3)交通の便がいいから	(4)人間関係・近隣関係がよいから	
(5)買い物等の利便性がよいから	(6)長年住みなれているから	(7)仕事の関係から
(8)医療・福祉が充実している	(9)防災の面で安心だから	
(10)治安の面で安心だから	(11)その他()	

質問 12 質問9で(3)、(4)とお答えいただいた方にお聞きします。行田市から転居したい理由をお選びください。(当てはまるもの全てに○)

(1)自然環境がよくないから	(2)教育環境がよくないから	
(3)交通の便が悪いから	(4)人間関係・近隣関係がよくないから	
(5)買い物等の利便性が悪いから	(6)長年住んだため他に移りたい	(7)仕事の関係から
(8)医療・福祉が充実していないから	(9)防災の面で不安だから	
(10)治安の面で不安だから	(11)その他()	

【前回参加された方】

終了時に回収 → お近くの学生まで

【初めて参加された方】

①自宅で記入 → 次回WS時に回収

②会場で記入 → お近くの学生まで

非常に長い調査用紙で
大変申し訳ございません。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

本日は最後まで
誠にありがとうございました！